



和泊町立和泊中学校  
学校だより 2月号  
平成30年2月21日



「生きる喜び」

校長 村山 英 哲

去る2月13日に、島旅作家・写真家の河田真智子さんをお招きして講演会を開催しました。詳しくは新聞記事を御覧ください。学校では、人権尊重の精神に立った学校づくりを目指しており、道徳教育はもちろんのこと、各教科の指導、特別活動、総合的な学習の時間等、全ての教育活動を通じて人権教育を推進しています。つまり、学校での諸活動を通して「自分の大切さと共に他の人の大切さを認めること」が、単に頭の中での理解だけでなく、態度や行動で現れるようにすることを目指しています。

しかし、実際には大人への発達途上の子どもたちですから、つい不用意な言葉を発してしまうことがあります。そのようなときはその都度、「命の大切さのこと」、「相手の立場に立って考えること」、「ちがいを認めること」などについて一緒に考えてまいります。今回の河田真智子さんの講演は、子どもたち一人一人が、それぞれの想いで受けとめ、命について、人権について考える大変よい機会になったと思います。

(奄美新聞 H30.2.14)



和泊中学校で講演した河田真智子さん

【沖永良部】島旅作家・写真家の河田真智子さん（東京在住・64歳）による講演会が18日、和泊町立和泊中学校（村山英哲校長）であった。重度の脳障がいを持つ娘、夏帆さん（30）との生活を写真で紹介した河田さんは「障がいがあっても、誰かのために存在する」

「存在することが生きる喜び」

島旅作家 障がい持つ娘、撮り続ける 和泊中で

講演は午前と午後の2回、全校生徒151人が参加した。河田さんは、夏帆さんの成人式やハピリ中の様子、手術の跡、家族との海外旅行など、これまでに撮り続けてきた写真を見せ、その時の思い出を一つずつ生徒に伝えた。

夏帆さんと祖父の2人、手術後、集中治療室から帰ってきた夏帆さんの写真では「目をパツパツ開けて『私、元気だよ』という顔をしてくれる。喜びもあり、つらさもあがりながら育ててきた」。

最後に河田さんは「つらかったのが、自分だけが障がい児の親で、他は健常児の親だったこと。周りに説明しても理解してもらえなかった。人は、自分が孤立している状態が一番つらいと語った。同中2年の芋高明さん（14）は「生きる」ことの大切さを教えてもらった。桜と写る夏帆さんの顔を見て、言葉では表現できない感情が込み上げてきた。同3年の大栄美天さん（14）は「これまで、障がいを持つ人の生活を知らなかった。自分がつらい時、河田さんの話を思い出せば『私一人ではない』と感じられるだろう」と話した。

3年授業参観・学年学級PTA

1月26日、3年学年学級PTAが、今年度最後の授業参観と学年学級PTAを行いました。今年度は、5回にわたって、学年学級PTAの指導と授業力向上に努めました。他教科も研究授業を行い、授業力向上に努めています。



学年学級PTA

授業サポート

1月26日、今年度最後の授業サポートがありました。数学科が、5年5組の指導と授業力向上に努めました。他教科も研究授業を行い、授業力向上に努めています。



研究授業

中学校入学説明会

2月1日、授業参観と入学説明会を実施しました。3グループに分かれての授業参観の後、入学説明会では生徒会長と学校長のあいさつと、教務主任や生徒指導主任、学習指導係、部活動係が説明しました。



授業参観



入学説明会

人権に関する講話

2月13日、河田真智子さん（島旅作家・写真家）が、障がいを持つ娘との関わりについて講話を行いました。



講話

じゃがいも掘り

2月14日、じゃがいも掘りを実施しました。PTAの協力のおかげで、早朝から準備がはかまらず、予定通り終了しました。



じゃがいも掘り

福祉体験教室

2月20日、県社会福祉協議会から3人の方が来校され、高齢者疑似体験・車いす体験を指導していただきました。



高齢者疑似体験



車いす体験

受賞おめでとう

- ◎第35回南大島地区中学校ソフトテニス大会
  - 女子個人 優勝 2年 寺原莉緒奈、西山千愛
  - 女子団体 2位 和泊中学校
- ◎沖永良部与論地区防火ポスターコンクール
  - 金賞
    - 1年 花輪富士翔
    - 2年 川間の乃弥
    - 3年 又吉かのん
  - 銀賞
    - 2年 東大空海
    - 3年 前野優香
  - 銅賞
    - 1年 松村沙和
    - 2年 上野鈴菜、新田玲万
    - 3年 中田渚、松村美和
    - 1年 東さくら
    - 2年 芋高明里、藤井明子
  - 入選
  - 学校賞

お知らせ

3月13日（火）に卒業式を実施します。  
・時間 9：30～（卒業生入場9：25）  
・場所 体育館

3月行事

日	曜	主な行事
1	木	安全点検日、給食費徴収日（～2日）
6	火	公立高校入試、1年農業体験学習、2年福祉体験学習
7	水	公立高校入試、1年農業体験学習、2年福祉体験学習
8	木	卒業式練習
9	金	卒業式練習、クラスマッチ
11	日	ジョギング大会、フラワーフェスティバル
12	月	同窓会入会式、卒業式予行、卒業式準備
13	火	卒業式
16	金	学校評議員会
17	土	青少年育成の日、野球大会（～18日）
18	日	家庭の日
20	火	生徒会専門部会
21	水	春分の日
23	金	修了式、大掃除
25	日	PTA主催送別会
26	月	春季休業（～4/5）
27	火	離任式

3月1～7日は「春の全国火災予防運動」週間です

## 鹿児島学習定着度調査結果

県教育委員会では、本県の小・中学生の基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力等に関する学力状況を把握するとともに、学習に関する意識や学び方などの学習状況を把握するため、平成30年1月17日～18日に「鹿児島学習定着度調査」を実施しました。

### 【教科別集計】

		国 語		社 会		数 学		理 科		英 語	
		基礎・基本	思考・表現	基礎・基本	思考・表現	基礎・基本	思考・表現	基礎・基本	思考・表現	基礎・基本	思考・表現
1 年	本校	59.8		61.5		65.6		45.9		63.0	
		63.6	50.0	63.4	56.9	74.1	44.3	49.6	40.5	68.5	54.
	地区	61.0		53.4		61.5		52.1		59.4	
	県	64.6		53.3		62.4		54.7		62.9	
2 年	本校	64.1		57.1		65.6		38.5		55.8	
		67.2	57.2	61.8	46.0	73.5	50.7	46.3	24.7	61.2	47.
	地区	60.1		56.4		56.2		44.7		56.8	
	県	64.1		57.3		59.0		46.7		59.8	

### 【質問紙集計】

(%)

質 問 内 容	1 年	2 年	
家では自分で学習（宿題や自分で計画した学習）していますか。	している	17.8	28.6
	どちらかといえばしている	55.6	39.3
	あまりしていない	24.4	28.6
	していない	2.2	3.6
あなたが自分で計画を立ててやる学習の内容はどんなものが多いですか。	ドリル等の問題	26.7	39.3
	教科書や問題集の練習問題	26.7	32.1
	教科書や参考書の文章や図、グラフなどを書き写す	6.7	0.0
	自分でテーマを立てた調べ学習	4.4	7.1
	次の時間の予習	6.7	0.0
	計画を立てて学習していない	28.9	21.4
あなたは家で学習しているときに分からない問題があったらどうしますか。	後で学校の先生に聞く	2.2	0.0
	後で友だちに聞く	22.2	17.9
	後で塾の先生や家庭教師に聞く	8.9	10.7
	家族や親戚に聞く	42.2	21.4
	自分で調べる	24.4	42.9
	そのままにしておくことが多い	0.0	7.1

※ 通過率の低い問題については、年度内に復習をして理解させてから次の学年に進級させます。